

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS



しら たか 広報

8.11
AUG 2006
NO.950

特集「最上川橋梁の歴史と未来」②
第3次行財政改革～1年目の成果～⑥
国民年金からのお知らせ⑧
白鷹町小中学校及び町民水泳大会結果⑩



梅雨の合間の荒砥鉄橋 — 歴史をまとったふるさとの鉄橋は、今日も静かにたたずみます
今年9月、「最上川橋梁」通称「荒砥鉄橋」の塗装工事が始まります。長年、吹き付ける風雨、降り積もる豪雪、浴びせかかる直射日光などに耐えてきましたが、このたびようやく「お色直し」をすることになりました。
こうしてのぞき見ると、はるか昔の汽笛の音、最上川の流れ、人びとの声が共鳴し、聞こえてくるようです。

原型が生まれてから120年、それが最上川に架けられ荒砥・鮎貝を鉄道で結んでから83年…ふるさとの歴史を見つめてきた荒砥鉄橋

いま、新しい時代に向けて生まれ変わります —最上川橋梁の歴史と未来—

鉄道の終着駅の荒砥。その少し手前に最上川を横断する「最上川橋梁」通称「荒砥鉄橋」があります。この地に架けられて83年。白鷹町と最上川の歴史を見つめ、時にドラマを演じてきました。地域の人びとの主要交通手段として発達した旧国鉄長井線は、白鷹の人びとを都会へ運び、首都圏の人びとを迎え入れ、社会人・学生の通勤通学を支えてきました。

現在は、その鉄橋を入れた景色が風光明媚であるということで、「最上川ビューポイント」残しておきたい美しい白鷹21景」にも選ばれ、一目見ようと訪れる人びとも少なくありません。

さびた鉄橋も味はあるのですが、日本でも貴重な鉄橋を後世まで残そうと、今年度塗装工事を行うことが決まりました。

今回はその歴史に触れながら、この鉄橋にかかわる人びとのお話を聞き、これから生まれ変わる荒砥鉄橋の姿に思いを寄せます。

歴史を振り返る

原型鉄橋の誕生

荒砥鉄橋はどのように誕生したのでしょうか？ご存じのかたも多いかと思いますが、木曾川で使用されていたものが移されたといわれています。

日本最初の鉄道が開通したのは、1872（明治5）年に新橋・横浜間で開通しました。それから、東京と京都を結ぶ中山道幹線鉄道（後の東海道線）の建設が進められる

ことになりました。

重厚なトラスを持つ鉄道橋は「ダブルワーレントラス」という形式の鍊鉄製の橋で、東海道線の揖斐川・長良川・木曾川の大河川用に設計・製作され、当時最長の径間200フィートの構桁を持っていました。

当時の日本の鉄道はまだ技術がなく、自国での開発は困難でした。そこで、英国から技術・資材を輸入して建設されたのです。1882（明治15）年、英国人建築師長であ

るC・A・W・ポーンナルが来日し、この橋を設計しました。英国のパテントシヤフト&アクスルトリー社によって1886（明治19）年から1887（明治20）年までに製作されました。

最上川橋梁として移設

一方で、長井線は1914（大正3）年長井までの路線として開通しました。当時の交通機関としては唯一のものでありましたので、荒砥町ま

本の近代の土木遺産として大変貴重なものとなっています。

◆ どうして塗り替えることになったか

これまで長年にわたり、一度の塗装もなく風雨にさらされてきた鉄橋は、近年さびが目立ち、元の色が完全に落ちてしまったほどでした。鉄板がはがれたり、穴の空いているところも目立ってきました。これからのフラワー長井線の安全な運行、そして貴重な建築物を後世へ引き継ぐためにも、塗装による補修が緊急の課題となっていたのです。

そしてようやく、関係自治体の賛同を得て、整備事業が実現することになりました。

染められる色は？

山形鉄道や県、各市町によって、歴史的な観点や環境の観点から検討された結果、旧国鉄の時代の色である「とび色（こげ茶色）」に染められることになりました。最近JRで山間部で濃いグリーンなどが使われますが、白鷹の環境に合っているということでは選ばれました。

製作されて120年。厳しい風雪、水害、そして列車の重みに耐え、現役の鉄道橋として活躍する荒砥鉄橋は、日

白鷹町は、季節の移り変わりでさまざまな表情を見せまします。その景観に溶け込み、そして演出していく色として最良のものであると考えられています。

工事の概要

財源としては、国からの補助や県、関係市町の負担金により確保され、総事業費4670万円となります。そのうち、本町負担分は261万5200円（当初予算）です。

工期は、9月初めから11月末までの3カ月間で、足場設置作業については8月中に始まる予定です。鉄橋に付いているさびを、鉄材の地肌が見えるまで落とします。その後、さび止めを施し、順次下塗り、中塗り、上塗りが行われる予定です。すべて手塗りで終わるとのことです。

その間もフラワー長井線のダイヤには変更はなく、普段どおり運行し、工事現場を通り過ぎます。車窓からその様子を見ることができるといふこととなります。この歴史的な大工事をぜひフラワー長井線に乗って見学してはいかがでしょうか。



▲最上川橋梁工事
1922(大正11)年

▶最上川の向こうに葉山を望む
荒砥八幡神社の社から
まだ堤防がなかった
1949(昭和24)年



▼水浴び・鉄橋の下で
昭和初め



▲さようならSL(長井線最後の蒸気機関車)
白鷹山を背景に鉄橋を渡る
1972(昭和47)年10月1日

●鉄橋とともに歩んだ時代(『白鷹思い出写真館』より)

◇芳賀節子さん（鮎貝）

元鮎貝婦人会長。現在は鮎貝の語り部クラブで、人とのふれあいを大切に活動されています。



鮎貝で生まれ育ちました。自宅は養蚕農家であつたために、家内中で線路を越えて、最上川のそばの桑畑まで桑の葉を取りに行っていました。当時は時計もなく、長井線が鉄橋や線路を通過する様子を見て、「もうすぐお昼だ。」「もう帰る時間だ。」と時刻を知りました。

ちょうど終戦を迎えた年、長井の女学校へ入学しました。通う手段はもちろん長井線で、戦争の痛手から客車はほとんどなく、貨車や家畜車ばかりで、思春期のわたしたちは嫌な思いをしながらも「牛じゃない、牛じゃない。」とつぶやきながら乗っていったものでした。当時は朝6時の列車に乗るために、自宅（鮎貝八幡宮近く）から駅まで歩いていきました。荒砥駅を出る汽笛や鉄橋を渡るかん高い音を聞いて、列車が鮎貝駅に着く時間を知りました。終戦のつらい時期でしたが、長井線とともに、学ぶことの喜びや学校帰りに見た映画の楽しさを思い浮かべます。そのときの同級生の会を「下り汽車通の会」と名づけ、今でも続けています。

今でも月2回ほどフラワー長井線に乗って、風景を楽しみながら長井まで行きます。乗客や車内の様子も時の移り変わりとともに変化しました。しかし、多くの地域の人びとの足として、育み見守ってきた役割は変わることなく続いています。鉄橋が塗り替えられ、新駅が完成し、町が息づく。人としての基礎をつくるために手伝ってもらった長井線に感謝し、これからの子どもたちのために長井線、鉄橋が続いていくことを願います。

☆「こども110番の駅」の取り組み

「こども110番の駅」では、不審者から逃れるために逃げ込んできた子どもたちの安全を確保します。また、犯罪が発生したときだけでなく、日ごろから安全・安心へを心がけ、安全な地域づくりに貢献するとともに、子どもたちにとって楽しく、フレンドリーな駅づくりを目指します。「こども110番の駅」のステッカーを見て、子どもが駅に助けを求めにきたとき、子どもを保護し、代わって警察への110番通報を行うなどの対応を行います。



●参考文献

- ・置賜総合支庁企画振興課：フラワー長井線「最上川橋梁」
- ・白鷹町：白鷹町史



伝える人と、伝えられる人がいます。
そのつながりが、
歴史をつくり、未来をつくります。

山形鉄道荒砥駅長
孫田一美さん

代々の駅長さんの思いが荒砥駅を築いてきた歴史を大切にしたいという孫田さん



駅長さんの一言

毎日駅を往来する人びとを見つめる駅長さんに聞きました。

現在の荒砥駅長・孫田一美さんは、フラワー長井線の車掌として勤務された経験があり、今年1月から荒砥駅で切符販売や駅管理、お客様案内などをされています。

Q1 荒砥駅に勤務されての感想は？

「荒砥駅には遠くから訪れるかたが多く、お話しをすることがとても勉強になります。歴史資料館では地域のかたに季節ごとの展示を行っていた

だき、訪れるかたもとても喜んで帰られます。」

Q2 新しい活動は？

「今年春から『こども110番の駅』に登録され、子どもたちの安全を見守る場所として活動しています。子どもたちが気軽に遊びに来たり、皆さんの憩いの場となるような地域に根ざした駅にしていきたいです。」

Q3 とてもきれいにされていますね？

「トラック運転手のかたがたにも評判です。地域のかたがたや荒砥高校の皆さんに、草むしりや窓ふきなどをボランティアで行っていただいています。とてもきれいにしてい

ただくので、それに習ってわたしもきれいにしなければなりません。」

Q4 最後に、鉄橋、そしてフラワー長井線への思いを聞かせてください。

「鉄橋は、白鷹町の象徴として、みんなの鉄橋として愛され、子どもたちにも伝えていかなければなりません。心の中に残していくものがふるさとであり、いつしか人びとの支えや励ましになるのだと思います。人びとの良いふるさとと思いつくりにするために、わたしたちフラワー長井線も一生懸命がんばっています。」

わたしを白鷹へ導いた荒砥鉄橋

◇高山耀子さん（十王）

東京出身・町環境基本計画策定、省エネビジョン策定に参画、現在「美しい郷づくり推進委員」としてご協力をいただいています。



昭和36年に白鷹町出身の主人と結婚し、その年の夏休みに初めて白鷹町を訪れました。東京で育ったので、自然の中にある町に驚き、美しいと感じました。最上川、ホップなどの話を興味深く聞き、たくさんものを見ました。そのときに長井線で通った「荒砥鉄橋」もその一つで、初めて架けられたときのことなどを聞いたものです。そのときに魅力を感じて、子どもが生まれてからも毎年白鷹町に来て、カブトムシや沢ガニを取ったりして夏休みを過ごしました。

今は、第2の人生を送る場所として白鷹を選び、住人となり15年が経過しました。荒砥駅裏の借りている畑で野菜を作っていますが、そこから、荒砥鉄橋が見えます。最近特にさび付いていて、いつもかわいそうだと思っていました。それが、今回塗り替えられると聞いて、うれしく思っています。

最近は、「ふるさと」といわれるところでも徐々に「東京化」しています。どこでも住みややすさ、便利さを求めるために行うことではあると思いますが、ここでなくては味わえないもの、これがあるから魅力を感じるというものを残していく必要があります。白鷹町に対しての思いは、結婚したときに初めて抱いた強い思いと変わっていません。鉄橋が生まれ変わることで、昔の良いものを後世へ引き継いでいくことの大切さを考えていきたいです。

いつか、桜並木と菜の花畑の中で、長井線を走らせることができたらと思っています。そして、長井線の上で蒸気機関車を「もう一度」走らせてみたいという夢を持っています。

荒砥駅前交流施設資料館を模様替えしました

- ・テーマ 「鮎とかわ物語」
- ・期間 8月～10月末



- ▲子どもたちのために「黒滝物語」の紙芝居を上演する新野さんと椎名さん（資料館の展示も行っていました）
- ▶フラワー長井線にも乗れて、夏休みの思い出ができました。

夏休みの荒砥駅



◆ 鉄橋にかかわる新しい動き・荒砥鉄橋研究所

荒砥鉄橋は、荒砥高校の創立から多くの生徒を見守り続けてきました。卒業生にとつては、原風景として深く心に刻み込まれているとのこと。その思いから、「荒砥鉄橋」の魅力を将来にわたって伝えていくために、6月「荒砥鉄橋研究所」が設立されました。広報しらたか7月12日号でも紹介しましたとおり、この研究所は荒砥高校生が中心となり、鉄橋に関わるさまざまな事柄を独自に調査・研究し、その成果を学校から地域へ発信する活動を行っていくとい

◆ 現役高校生も一言



南陽高校3年 守谷好史さん（萩野）

さびれた鉄橋は、初め怖かったのですが、今はそんな昔のものが残っていることがすばらしいと思います。フラワー長井線での通学時間も大切な勉強と会話の時間となっています。高校生にとって大切な列車であり、いつまでも続くように応援します。

うものです。交流の輪を広げながら、地域振興やフラワー長井線存続運動、荒砥高校の飛躍・発展に努めていきたいという若い研究所の皆さんの活躍に期待しましょう。

◆ 未来への懸け橋

もうすぐ、歴史的大事業が始まります。年末には、新たに生まれ変わった姿を見ることができるといいます。

子どもたちの列車に乗って鉄橋をくぐるとき、日常とは違う世界に運んでくれるような気にさせてくれました。トンネルとは違う、線路の音、川面の輝き、隆々とした鉄骨など、まさに夢の懸け橋。

人びとの願いにより、白鷹の地に誕生した長井線・荒砥鉄橋。それから83年、物資を運び、地域を潤し、文化をつくり、そしてわたしたちを育ててくれました。白鷹の歴史をさびとして刻み、地域を見つめてきました。

これまでも愛されてきた荒砥鉄橋を、生まれ変わることを契機に、さらに歴史の重みを感じ、次代の子どもたちに伝えていかなければなりません。そのとき、今を生きるわたしたち自身が懸け橋となります。

荒砥鉄橋・フラワー長井線についてのお問い合わせは、政策改革課政策企画係（☎85-6123）まで

第3次行財政改革

～1年目の成果～

町では、「協働と参画による心豊かで誇り高い自立のまちづくり」を目指して、平成17年度から平成21年度までを計画期間とした「第3次白鷹町行財政改革大綱」を策定し、行財政改革に関するさまざまな取り組みを行っています。今回、初年度となる平成17年度の実績を取りまとめました。主な取り組み内容や成果は、以下のとおりです。

組織機構の見直し

- ・税務出納課と町民課を統合して「町民税務課」に、農林課と商工観光課を統合して「産業振興課」にしました。
- ・係についてグループ制を一部導入しました。(長部局8課→6課、35係→27係)

職員の定員管理

- ・定員適正化計画を策定しました。(職員数は13人減の242人)
- ・公用車運行業務について、コストの面から当面、臨時職員で対応します。

職員の資質向上

- ・職員研修の充実を図りました。(独自研修8件、受講者数344人、受講率54%)

事務事業の見直し

- ・行政評価システムの導入について、行政評価実施要綱の策定、事務事業の洗い出しを行いました。

財政及び公営企業の健全化

- ・町税収入の確保(口振加入促進制度675件の増加、収納率3.47%の伸び)
- ・使用料・手数料を見直し(斎場・公民館・体育館使用料、人間ドック・各種検診自己負担金の見直し)
- ・遊休資産の処分(元蚕桑駐在所跡地等4件、法定外公共物等の処分)
- ・議員定数等の見直し(町議会議員の定数削減条例可決、農業委員3人削減(7月改選)非常勤特別職報酬の見直し、政務調査費見直し)
- ・人件費の抑制(退職勧奨6人、給料、手当削減の実施、3月議会で町長20%、助役12%給料削減を議決、18年度実施)
- ・補助金・負担金の削減(5%シーリング、行革プログラムによる見直し、新たな需要に対応)
- ・繰出し金の抑制(病院については人件費削減相当、水道については公衆水呑栓等経費の見直し)

公営企業等の経営健全化

- ・病院事業(人間ドック室の増築による患者サービスの向上、18,534千円の黒字により、累積欠損金を15%削減、給与の公表)
- ・下水道事業(水洗化率77.4%、収納率(現年度99.4%、過年度46.2%)、給与の公表)
- ・水道事業(収納率(現年度98.4%、過年度50.6%)、給与の公表)
- ・土地開発公社の経営健全化(「経営健全化計画」を策定、長期保有用地の計画的解消を図る)

町民の参画機会の拡充

- ・パブリックコメント実施要綱に基づく着実な推進(パブリックコメント実施4件(鮎貝まちづくり関連、介護保険制度、行革))
- ・審議会委員の女性登用、公募制の拡充(女性委員の登用率29.7%、公募率30.4%)

◆経費節減等の財政効果（普通会計）

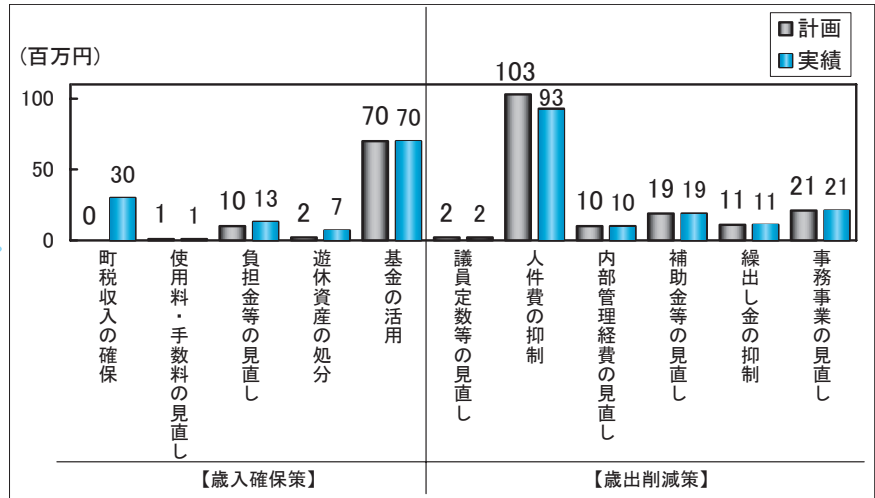
区 分	計画（百万円）	実績（百万円）	達成率
歳入確保策	83	121	145.80%
歳出削減策	166	156	94.00%
合 計	249	277	111.20%

◆各項目ごとの計画と実績額

以上の取り組みの結果、
17年度で

総額 2.7 億円

の効果額となりました。



◆第3次行財政改革大綱の進捗度

取り組むべき重点課題	件 数	区 分				
		100%	75%	50%	0%	
		計画どおり 実施	計画どおり でないが概 ね達成	計画どおり に進んでい ない	未実施	
I 変革の時代に対応する行財政基盤の確立						
1 組織機構の見直し	1		1			
2 職員の定員管理	3	1		1	1	
3 人事給与制度	3			1	2	
4 職員の資質向上	2		1		1	
5 事務事業の見直し	6	3	2	1		
6 民営化・民間委託の推進	3	1	1		1	
7 公共工事の見直し	2		1		1	
8 電子自治体の推進	3	1		2		
9 公共施設の配置と管理の見直し	2		2			
10 財政及び公営企業の健全化						
自立のまちづくり計画の着実な 推進による財政の健全化	12	7	3	2		
公営企業等の経営健全化	3	3				
11 第三セクターの見直し	1			1		
12 土地開発公社の経営健全化	1	1				
II 町民との協働によるまちづくりの推進						
13 情報の提供	2			1	1	
14 町民の参画機会の拡充	5	1	2	2		
15 町民との協働の推進	1		1			
合 計	件 数	50	18	14	11	7
	全体に占める割合	100.00%	36.00%	28.00%	22.00%	14.00%

*第3次行革の成果については、白鷹町ホームページの「行財政改革」コーナーにも掲載していますので
ご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.town.shirataka.yamagata.jp/osirase/gyoukaku/gyoukaku-top.htm>

■問い合わせ 政策改革課行財政改革係（☎85-6124）

国民年金

からのお知らせ

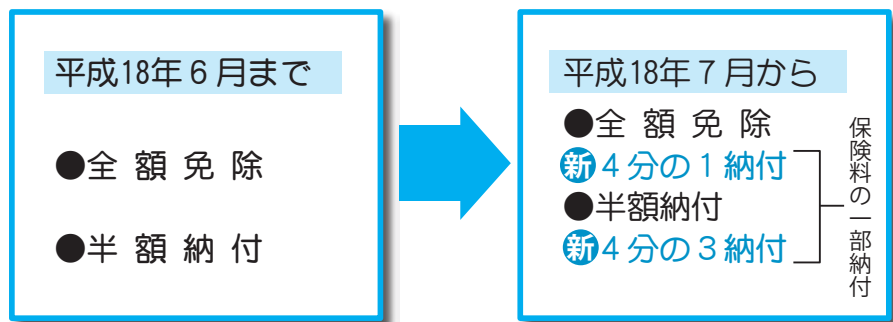
「保険料免除制度」が
利用しやすくなりました

「3種類の保険料一部納付
(免除)制度」が
今年7月からスタート

国民年金は老後のためだけ
ではありません。万が一、障
害や死亡といった不慮の事態
が発生したときに、障害基礎
年金・遺族基礎年金であなた
とご家族をサポートします。

国民年金保険料の納付が経
済的に困難な場合は、「保険料
の全額免除制度」または「一
部納付制度」をご利用くださ
い。

これまでの全額免除と半額
納付に加え、新たに4分の1
納付と4分の3納付が加わり、
「全額免除制度」と「3種類
の一部納付制度」になりました。



◇平成18年度の1カ月の保険料額

	保険料
全額免除	0円
4分の1納付	3,470円
半額納付	6,930円
4分の3納付	10,400円
全額納付	13,860円

【ご注意ください！】

一部納付制度は、納付すべき保険料を納付されなかつた場合は、一部免除が無効となり、未納と同じ扱いとなるため、将来の老齢基礎年金の額に反映されず、また、万が一の時の障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合があります。

将来の老齢基礎年金の計算はどうなるの？

全額免除期間や一部納付期間にかかる老齢基礎年金の計算は、全額納付した場合と比較して次のとおりです。

- 全額免除 → 6分の2
- 4分の1納付 → 6分の3
- 半額納付 → 6分の4
- 4分の3納付 → 6分の5

全額免除期間や一部納付期間は、将来の老齢基礎年金を計算する際、右記のとおり全額納付した期間と比較して年金額が少なくなります。

そこで、免除された保険料については、10年以内であれば後から納付（追納）していただくことができます。ただし、承認を受けた年度から起算して3年度目以降に追納する場合は、免除された保険料額に経過期間に応じた加算額が上乘せされます。

追納される場合は、お近くの社会保険事務所までご連絡ください。

保険料の免除申請、
国民年金についてのお問い合わせは、
町民税務課戸籍年金係(☎85-6129)まで

社会保険庁・地方社会保険事務局・社会保険事務所
・社会保険庁ホームページ <http://www.sia.go.jp/>
・ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

退職（失業）や災害の被害を理由とした「特例免除制度」、学生のかたがご利用いただける「学生納付特例制度」、30歳未満のかたがご利用いただける「若年者納付猶予制度」もあります。

なお、免除申請は、平成17年4月分までさかのぼって、今年10月31日を期限として申請できます。

詳しくは、町民税務課戸籍年金係またはお近くの社会保険事務所へご相談ください。



介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター TEL86-0112

今月号から、認知症のかたの対応を中心に、介護のワンポイントアドバイスを掲載します。

年をとると、物忘れが多くなるのは脳の自然な老化現象。医学的にいう認知症とは異なります。たとえば「朝ご飯のおかずは何だったっけ？」と食べたものか思い出せないことがありますが、これは単なる物忘れ。

しかし、認知症の物忘れの場合は「朝ご飯まだ？」と食べたこと自体を忘れていたり、忘れたことに対する自覚がなかったりします。さらに進行すると、判断能力がなくなったり、徘徊や妄想、幻覚などが現れたりして、日常生活に支障をきたします。これらは、脳やからだの病気による認知症の症状です。

「単なるもの忘れ」と「認知症のもの忘れ」はこう違う

単なるもの忘れ	認知症のもの忘れ
体験の一部を忘れる	体験のすべてを忘れる
もの忘れを自覚している	もの忘れを自覚できない
人格に大きな変化はない	人格が変化する
人物や場所がわからなくなるようなことはない	人物や場所がわからなくなる
日常生活に支障はない	日常生活に支障をきたし、介護が必要になる

「認知症のもの忘れ」がみられるときの接し方

高齢者が、何となく最近変なことをする、わけのわからないことを言うなどの認知症状が出たときは、
①さりげなく変化を観察しましょう。

「何をやっているの」と高齢者をばかにしたり責めたりしないでください。

②早めに認知症の専門医を受診しましょう。

「あれっ？どこか変だな」と早期に認知症のサインを発見すれば、症状を軽くしたり進行を遅らせることが可能です。また、認知症には治せるもの

や特別な治療が必要なものもありますから、認知症の原因を早期に突き止めることが大切です。認知症に似た症状があっても「年だからよくあること」と、そのままにしたり、「あんなにしつかりした人が認知症なんて」と否定する気持ちが対応の遅れにつながります。認知症はだれもがかかる可能性のある病気、決して恥ずかしいことではありません。「もしかしたら」と思ったら、早めに専門医の診察を受けましょう。かかりつけ医がいるときは、まずそのかかりつけ医に相談しましょう。

③家族・親戚にも、認知症の実情を伝えましょう。

認知症の実情や医師の意見を話して理解と協力を早いうちに得ておきましょう。大切なことは家族、親戚の合意のうえ決定するなど、意思統一を図りましょう。家族の理解と思いやり、協力が得られることで介護者の疲労度が軽減されます。

④介護を一人で抱え込まず、介護保険サービスなどを上手に利用しましょう。

地域包括支援センターやケアマネジャーにご相談ください。

麻疹（はしか）・風疹予防接種の2回接種について

予防接種法の一部改正により、平成18年4月から始まった麻疹・風疹混合ワクチン接種について、ワクチン等の関係で第1期（生後12月～生後24月のお子さん）のみ実施していましたが、本年9月から第2期（保育園等の年長児）の接種を始めます。対象のお子さんは、できるだけ早く接種してください。

◇平成18年9月からの接種内容

●対象者

- ・第1期 生後12月～生後24月の間にあるお子さん
- ・第2期 保育園等の年長児（小学校就学前の1年間）

●接種方法 麻疹・風疹混合ワクチンを第1期、第2期で1回ずつ接種

●接種料金 個人負担なし

●接種時期

	3カ月	6カ月	9カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳
麻疹(はしか)											
風疹											

※小学校就学前の1年間（保育園等の年長児）が対象になります。（接種時期が2年あるように見えますが、そうではありません。）

第2期対象者のお子さんには、8月中に麻疹（はしか）・風疹予防接種についてのお知らせと予診票等をお送りします。

■不明な点については、健康福祉課健康推進係（☎86-0210）までお問い合わせください。

4年 50m 自由形

1	船山 千帆	蚕桑	46"57
2	田苗里佳子	蚕桑	47"09
3	三津井美波	東根	52"16

4年 50m 平泳ぎ

1	今野 奏鳴	蚕桑	1'12"40
---	-------	----	---------

4年 50m 背泳ぎ

1	川部 涼香	鷹山	1'08"49
2	鈴木 耶々	東根	1'17"26
3	三津井美波	東根	1'26"73

4年 50m バタフライ

1	船山 千帆	蚕桑	1'05"14
2	梅津 瞳	東根	1'37"32

5年 50m 自由形

1	高橋 彩花	東根	41"2
2	中野 那菜	鮎貝	41"47
3	菅間 結衣	東根	42"36

5年 100m 自由形

1	菅間 結衣	東根	1'40"79
2	鈴木 優女	東根	1'55"45

5年 50m 平泳ぎ

1	松木 雅子	荒砥	53"44
2	船山さつき	荒砥	54"03
3	高橋 彩夏	東根	1'01"95

5年 100m 平泳ぎ

1	迎田 里佳	鮎貝	2'11"10
---	-------	----	---------

5年 50m 背泳ぎ

1	高橋 彩花	東根	57"76
2	新野 幸恵	東根	1'06"65
3	湯沢 早妃	東根	1'08"20

5年 50m バタフライ

1	丸川あすみ	蚕桑	49"88
2	梅津 沙耶	鷹山	57"55

5年 100m 個人メドレー

1	中野 那菜	鮎貝	1'52"73
2	丸川あすみ	蚕桑	1'56"84
3	相馬 彩花	鮎貝	2'06"43

6年 50m 自由形

1	吉田 加奈	東根	39"03
2	佐藤 芳美	中山	39"14
3	菅原保奈美	荒砥	39"48

6年 100m 自由形

1	衣袋亜里沙	東根	1'42"98
2	菊地 捺美	東根	1'43"47
3	菅原 美優	東根	1'44"17

6年 50m 平泳ぎ

1	梅津 沙織	鷹山	49"46
2	松下 華与	荒砥	54"31
3	安久津里彩	荒砥	54"41

6年 100m 平泳ぎ

1	梅津 沙織	鷹山	1'52"40
2	菊地 菜於	東根	2'06"20
3	吉川友香里	鮎貝	2'11"84

6年 50m 背泳ぎ

1	佐藤 優香	東根	48"69
2	佐藤 真帆	鮎貝	49"61
3	菅原保奈美	荒砥	51"11

6年 100m 背泳ぎ

1	佐藤 真帆	鮎貝	1'53"72
2	竹田 友美	鷹山	2'41"90

6年 50m バタフライ

1	船山 里穂	東根	46"27
2	小林 静花	蚕桑	55"35
3	今野 彩	蚕桑	58"68

6年 100m 個人メドレー

1	船山 里穂	東根	1'39"33
2	佐藤 芳美	中山	1'43"16

200m メドレーリレー

1	東根小学校	3'08"92
2	荒砥小学校	3'10"98
3	鮎貝小学校	3'19"94

200m フリーリレー

1	東根小学校	2'39"17
2	荒砥小学校	2'45"97
3	蚕桑小学校	2'51"09

中学校・男子

順位 氏名 所属 タイム

50m 自由形

1	澤浦 将光	東中	29"42
2	大宮 勇貴	東中	29"89
3	児玉真乃介	西中	30"1

100m 自由形

1	安孫子翔太	西中	1'05"12
2	大宮 勇貴	東中	1'05"14
3	新野太久磨	東中	1'07"00

50m 平泳ぎ

1	菊地 政孝	東中	40"63
2	五十嵐大輔	西中	45"61
3	佐藤 瑤	西中	46"2

100m 平泳ぎ

1	菊地 政孝	東中	1'28"33
2	竹田衣武希	東中	1'38"63
3	佐藤 瑤	西中	1'40"32

50m 背泳ぎ

1	梅津 哲弥	東中	39"98
---	-------	----	-------

100m 背泳ぎ

1	安孫子翔太	西中	1'14"80
2	梅津 哲弥	東中	1'25"38
3	小関 和貴	東中	1'25"95

50m バタフライ

1	工藤 貴徳	東中	32"51
2	梅津 陽太	東中	32"79
3	渡部昌太郎	西中	43"29

100m バタフライ

1	梅津 陽太	東中	1'14"11
2	中川 修平	西中	1'58"09

100m 個人メドレー

1	児玉真乃介	西中	1'13"66
2	工藤 貴徳	東中	1'13"73

200m メドレーリレー

1	東中学校A	2'19"94
2	東中学校B	2'27"83
3	西中学校A	2'32"62

200m フリーリレー

1	東中学校A	2'00"08
2	東中学校B	2'19"06
3	西中学校A	2'24"24

中学校・女子

順位 氏名 所属 タイム

50m 自由形

1	鈴木 慶子	西中	31"93
2	新野 舞子	東中	34"75
3	安達 裕美	東中	36"37

100m 自由形

1	小関 佑佳	東中	1'35"05
---	-------	----	---------

50m 平泳ぎ

1	岩崎 礼菜	東中	43"8
2	佐藤 由佳	西中	50"56

100m 平泳ぎ

1	岩崎 礼菜	東中	1'32"49
2	藤川 千穂	東中	1'37"71
3	船山由希乃	西中	1'54"15

50m 背泳ぎ

1	新野ひとみ	東中	44"64
2	金田 早知	西中	45"11

100m 背泳ぎ

1	新野ひとみ	東中	1'40"07
---	-------	----	---------

50m バタフライ

1	新野 舞子	東中	38"88
2	工藤 美紀	東中	49"57
3	小関 佑佳	東中	53"26

100m 個人メドレー

1	安達 裕美	東中	1'34"22
2	工藤 美紀	東中	1'44"40

200m メドレーリレー

1	東中学校	2'39"92
2	西中学校	2'50"09

200m フリーリレー

1	東中学校	2'21"85
2	西中学校	2'28"45

高等学校・男子

順位 氏名 所属 タイム

50m 自由形

1	小関 見	長井	26"03
---	------	----	-------

100m 自由形

1	小関 見	長井	55"47 (新)
2	新野 航	長井工	1'09"37

50m バタフライ

1	小関 見	長井	27"46 (新)
2	新野 航	長井工	36"52

100m バタフライ

1	小関 見	長井	59"71
---	------	----	-------

200m 個人メドレー

1	小関 見	長井	2'36"13
---	------	----	---------



第43回白鷹町小中学校及び町民水泳大会の結果

7月27日 稲荷ヶ丘町民プール

(新は大会新記録 各種目3位まで掲載)

小学校・男子

順位 氏名 所属 タイム

3年 50m 自由形

- 1 紺野 蒼天 東根 43"95
- 2 加藤 稜哉 蚕桑 54"11
- 3 原田 純 鮎貝 1'06"63

3年 50m 平泳ぎ

- 1 安部 航平 荒砥 1'12"92

3年 50m 背泳ぎ

- 1 梅津 宏紀 東根 1'14"36
- 2 大木 拓馬 東根 1'26"59

3年 50m バタフライ

- 1 紺野 蒼天 東根 49"68 (新)

4年 50m 自由形

- 1 吉村 昂訓 蚕桑 43"35
- 2 高橋 駿也 東根 50"18
- 3 丸川 琢 荒砥 51"48

4年 50m 平泳ぎ

- 1 吉村 昂訓 蚕桑 57"95
- 2 蹄 祐太 荒砥 1'01"46
- 3 押切 紀之 荒砥 1'02"19

4年 50m 背泳ぎ

- 1 海老名 涼 鷹山 1'14"45
- 2 山本 仰 荒砥 1'17"66
- 3 菊地 聖人 東根 1'50"01

4年 50m バタフライ

- 1 丸川 丞 鷹山 1'08"80
- 2 長谷部翔太 鮎貝 1'17"32

5年 50m 自由形

- 1 長谷部 諒 蚕桑 40"29
- 2 高橋 尚貴 蚕桑 41"93
- 3 板垣 稜也 蚕桑 42"12

5年 100m 自由形

- 1 高橋 尚貴 蚕桑 1'35"30
- 2 安部 大寛 中山 1'38"75
- 3 高橋英一郎 東根 2'01"79

5年 50m 平泳ぎ

- 1 新野 悠人 東根 46"09
- 2 丸川賢太郎 蚕桑 47"13
- 3 竹田 航星 荒砥 52"13

5年 100m 平泳ぎ

- 1 丸川賢太郎 蚕桑 1'43"06
- 2 鈴木 昂徳 東根 1'52"71
- 3 青木 智弥 東根 1'57"68

5年 50m 背泳ぎ

- 1 鈴木 真 蚕桑 53"47
- 2 藤川 拓未 東根 54"01
- 3 紺野 暉 鷹山 1'02"80

5年 100m 背泳ぎ

- 1 藤川 拓未 東根 1'56"64
- 2 今野 魁人 蚕桑 1'57"81
- 3 紺野 暉 鷹山 2'26"91

5年 50m バタフライ

- 1 長谷部 諒 蚕桑 43"14 (新)
- 2 板垣 稜也 蚕桑 54"99
- 3 迎田 俊崇 東根 59"83

5年 100m 個人メドレー

- 1 新野 悠人 東根 1'33"98
- 2 村上 駿斗 東根 1'54"46

6年 50m 自由形

- 1 村上 星哉 東根 39"25
- 2 西村 宰 鮎貝 41"07
- 3 川田 航 鮎貝 43"29

6年 100m 自由形

- 1 西村 宰 鮎貝 1'33"64
- 1 高橋 宏充 東根 1'33"64
- 3 川田 航 鮎貝 1'43"02

6年 50m 平泳ぎ

- 1 児玉 聡太 蚕桑 45"81
- 2 板垣 和貴 蚕桑 47"9
- 3 赤間 光生 蚕桑 50"02

6年 100m 平泳ぎ

- 1 児玉 聡太 蚕桑 1'39"82
- 2 梅津 響平 蚕桑 1'50"42
- 3 漆山 健太 荒砥 1'50"80

6年 50m 背泳ぎ

- 1 安達 信幸 荒砥 41"56 (新)
- 2 安孫子拓郎 蚕桑 55"85
- 3 岡野 陸 東根 58"31

6年 100m 背泳ぎ

- 1 岡野 陸 東根 2'20"87

6年 50m バタフライ

- 1 赤間 光生 蚕桑 47"1
- 2 村上 星哉 東根 52"99
- 3 山口 隼矢 蚕桑 54"43

6年 100m バタフライ

- 1 安達 信幸 荒砥 1'32"85 (新)

6年 100m 個人メドレー

- 1 高橋 祐太 東根 1'54"41
- 2 高橋 宏充 東根 1'58"84

200m メドレーリレー

- 1 蚕桑小学校 2'55"91
- 2 荒砥小学校 3'07"70
- 3 東根小学校 3'15"30

200m フリーリレー

- 1 蚕桑小学校 2'36"36
- 2 東根小学校 2'39"37
- 3 荒砥小学校 2'46"16

小学校・女子

順位 氏名 所属 タイム

3年 50m 自由形

- 1 金田日菜子 蚕桑 57"57
- 2 長谷部陽香 鮎貝 59"51
- 3 樋口 香奈 鮎貝 1'02"50

魅力的な地域資源の活用を通して 第18回全国農村アムニティ・シンポジウム



7月6日、7日、全国農村アムニティ・シンポジウムが開かれました。最優秀賞を受賞した白鷹・飯豊両町を会場とし、全国から多くのかたがたを迎え、講演会や視察研修などが行われました。パワーセンターでのシンポジウムでは、小松紀夫さん（十王）が取り組まれてきた「白鷹紬織り」の現状などを紹介。「紬は心で紡ぐもの。たくさんの人びととかがわりを持ちながらこれからも伝えていきたい。」と話されました。

白鷹パークゴルフ場公認コース認定記念 第1回町長杯親睦大会



7月23日、ふるさと森林公園内の白鷹パークゴルフ場において、町長杯親睦大会が行われました。公認コースとして認定されたことを記念しての初めての大会で、開会式では、橋本町長に認定証が手渡されました。始球式では、橋本町長がみごとにホールインワンを決め、縁起のいい幕開けとなりました。大会には91人の町民の皆さんが参加し、パークゴルフを通して交流を深めました。

紅花を見て、触って、味わって 第12回白鷹紅花まつり



7月15日、16日、滝野交流館を主会場として、白鷹紅花まつりが開催されました。今年は、昨年より作付面積を増やして、地域のかたがたの手によって栽培されました。長雨を降らせた暗い雨雲の下でしたが、黄色の小さな花は一段と鮮やかに輝いていました。萩野大日堂では、伝統の畔藤田植踊りが披露され、訪れた人は「堂々とした踊りと衣装、紅花の組み合わせがとてもいいね。」などと盛んな拍手を送っていました。

水、農業、地域。大きくなつながら知りました 鮎貝小児童土地改良施設見学会



7月21日、土地改良施設見学会が行われました。これは、鮎貝堰土地改良区（理事長 小口祐一さん）が土地改良事業推進活動の一環として、子どもたちに施設の役割や農業用水と生活とのかかわりを知ってほしいと毎年開催しています。この日は、鮎貝小4年生が黒鴨の頭首工や箕和田の排水機場などを見学しました。また、24日には、蚕桑小5年生が白鷹揚水機場などを見学し地域の農業水利について学習しました。

ボランティア

ありがとうございます

荒砥地区の老人クラブの 皆さんが奉仕活動

7月11日、荒砥地区の老人クラブの皆さんが、健康運動広場の除草を行いました。

荒砥地区公民館事業「ことぶき学級」の軽スポーツ教室の前に行われたもので、役員の皆さんがチェーンソーや草刈りがまを手に、木の根本などの雑草を刈りました。参加したかたは「日ごろ使わせてもらっている公園に、ありがとうの意味を込めてやっています。」と暑い中で早朝からの作業にもかかわらず、笑顔で作業されていました。ありがとうございました。

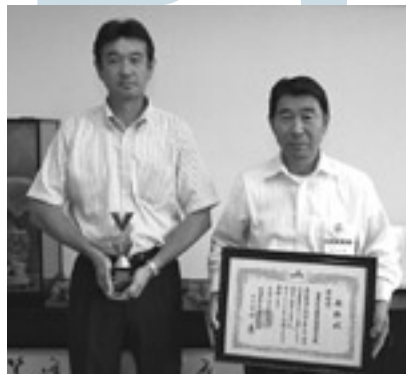


全国水田農業ビジョン大賞 白鷹町水田農業推進協議会が奨励賞受賞

7月14日、ホテル日航東京で行われた第2回全国水田農業ビジョン大賞表彰式において、白鷹町水田農業推進協議会が奨励賞を受賞されました。

授賞式には、橋本光記会長、船山博夫副会長が出席し表彰状が贈られました。

この水田農業ビジョンは、全国各市町村で地域の実情にあわせて多面的な水田の利用



と地域特産物の振興計画です。実施期間は平成16年度から18年度までの3年間で、平成15年に策定しています。

今回の水田農業ビジョンに基づいた2年間の活動、特に転作地を利用した園芸栽培の振興（枝豆、トマト、啓翁桜等）、飼料用稲等、耕種農家と畜産農家の連携した環境保全型農業の取り組みが評価されたの受賞となりました。



▲トマトの検査

大滝権一さんが農業委員に 任命されました



このたび、JAからの推薦で農業委員に任命されました。地域が元気になるには、土地の有効利用が不可欠であると考えます。豊かな自然がある白鷹町を守るひとりとして活動させていただきまします。どうぞよろしくお願いたします。

西置賜支部操法大会にて 白鷹勢がダブル優勝！

■ポンプ車の部優勝
1分団1部1班（東高玉）
（出場者：今野勉、児玉秀朗、本木栄次、今野友博、金田規嗣、高橋賢一）



■小型ポンプの部優勝
1分団5部6班（山口）
（出場者：片倉武美、岡部典、中川大嗣、漆山剛、菅悟）



7月9日、西置賜行政組合消防本部において、平成18年度山形県消防操法大会西置賜支部大会が行われ、2部門とも優勝という輝かしい成果を収めました。

ポンプ車の部では、1分団1部1班（東高玉）が出場し、優勝しました。ポンプ車・積載車の部門としては、白鷹勢が3年連続優勝となる快挙を成し遂げました。

小型ポンプの部では、1分団5部6班（山口）が出場し、優勝しました。また、2分団4部1班（深山）は3位に入り、健闘しました。

操作開始からの倒すまで全体を通したスピード、そして的確な無駄のない一つ一つの操法技術。日々の厳しい鍛錬でつくりあげたものが白鷹勢の好成績を導きました。本当におめでとうございませう。

宮城孝明さんが東北現代 工芸美術展入選

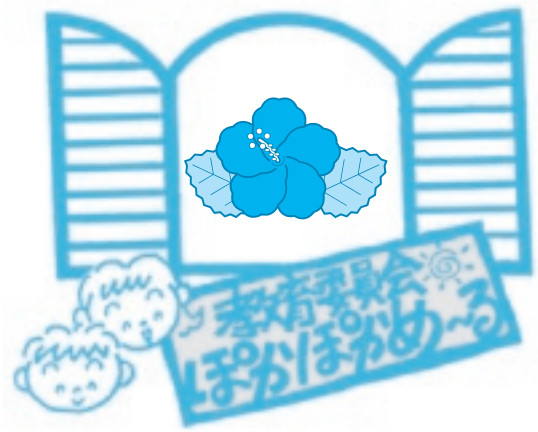
宮城孝明さんが、第32回東北現代工芸美術展において2年連続の入選となりました。今回は、御影石を素材とした「骨子」という作品。宮城さんは、滝野交流館をアトリエとして、彫刻と黒鴨ずりの製作活動をされています。この展示会には、東北6県で活躍する工芸家・美術家の陶磁や染織など、100点以上の作品が応募されました。

なお、本展の審査委員には、本町出身で滝野交流館でも活動されている現代工芸作家の青木邦明さんが任命されています。



▲骨子





白鷹のみなさん、 すてきな出会いをありがとう



白鷹町はこの1年間で、わたしの家となりました。この素晴らしい町の人びとは、いつも家族の一員のように接してくれました。皆さんは友好的で、町のどこでもわたしと話したいと思ってくれました。たとえば、わたしが店で買い物をしているときに顔見知りについて立ち話をしたり、パレス松風温泉に行ったときに生徒に会って一緒に笑いながら話をするなど。

白鷹の家族の中での一番大きな喜び、そして自分の役割を果たす機会、英語を教えることを通してでした。町の小中学校で教えているとき、生徒たちはまるでわたしが兄であるかのように慕ってくれました。彼らはゲームをするのを楽しみにし、大いに盛り上がりました。それよりも大切なことは、彼らがわたしから意欲的に聞き取ろう、学ぼうとしたことでした。

また、わたしは多くの日本の伝統的な活動やスポーツに参加させてもらうことができました。その中でも「駅伝」は、とても多くの人びとに応援してもらい、さらに「ガンバ！」と叫んでくれたことは、わたしにとって意外な経験でした。そして、わたしがチームに貢献できたことをとてもうれしく思いました。わたしたちは夜に何回も熱心に練習し、その後の勝利だったのでなおさらのことでした。

太鼓をたたく機会があり、そこで白鷹の誇りを経験しました。山形の周辺で、わたしのクラブの人たちと太鼓をたたいたとき、自分が町の代表であるということ、そして、日本文化に誇りを感じました。

また、剣道を学ぶ機会があり、とても幸運でした。そして、日本の武道の一つを実際に体を使って経験することは、驚くべきことでした。剣道はわたしに鍛練と礼儀作法の重要性を教えてくれました。生徒たちと練習することもとても楽しみでした。

白鷹でのわたしの好きなことの一つには、町で開かれるお祭りやお酒の席に参加して楽しむこともありました。だれもがいつもわたしを誘ってくれて、一緒に「乾杯！」と言い合ったりして、とてもうれしく思いました。

わたしはたった1年だけで白鷹町を去ると思うととても悲しいです。しかし、この町の心はわたしの中にいつも残るでしょう。そして、日本の家族から学んだ多くのことを、アメリカの友人そして家族に教えていきたいと思っています。

Thomas May
トーマスマー

平成17年7月から、ALT（英語指導助手）として勤務していたアリゾナ州出身のトーマス・マクレガーさんが、契約期間満了により帰国されました。1年間という短い間に、英語を教えた経験や児童・生徒とのふれあい、白鷹町でのスポーツや文化を体験したことについて、たくさんの思い出を寄せていただきました。



「町報川柳」 木 樋口 一杯 選

佳作

お役人寄らば大樹へ天下り
木の枝に夢すやすやとハンモック
拭き込んだ木目に家風光つてる

荒砥甲 船山 英三
高玉 高橋 朝子

静寂の中を木魚の音が流れ
初孫のうれしさ植樹の鋤を打つ

山口 渡部喜美子
高玉 片山 時美

雨上がり木々の緑に深呼吸
草木に生命のリズム学び生き

高岡 安部 柳子
高岡 柳子

風雪に耐えた古木に訓えられ
木漏れ日の中行く夫婦車椅子

浅立 小形 義三
浅立 小形 義三

年輪の木目に遠いロマン聞く
大木もやがて次代に席ゆずる

浅立 高橋 とみ
浅立 高橋 とみ

値引き問答楽しんでる植木市
切り株に見る年輪の生きた跡

世田谷 遠藤 八重
世田谷 遠藤 八重

木の良さを粋に見事な屋根の反り
孫と手を取りあすなるの木を眺め

高岡 長岡みち子
高岡 長岡みち子

木の芽和えふるさとの味母の味
細い木に蝉も少子化らしく鳴く

高岡 梅津 いと
高岡 梅津 いと

古筆 木目に母が笑い居り
木漏れ日を貰って咲いた小さい花

横田尻 金田 れん
横田尻 金田 れん

汗流す度に男の樹が太る
稜線の木々の向こうに母が住む

山王 児玉 保子
山王 児玉 保子

庭の木を高く伸ばしてクールビズ
夫婦杉 風雨に耐えて寄り添って

折居 海老名きち
折居 海老名きち

木石でないから胸をときめかせ
宿り木を負うて老樹の子守唄

荒砥甲 丸山 正志
荒砥甲 丸山 正志

木漏れ日を背中に遍路旅続く
妻という添え木があつた老いの幸

荒砥乙 高橋 白兔
荒砥乙 高橋 白兔

木を植える 百年先の保険です
樹々渡る風に故郷を聞いてみる

荒砥乙 熊坂 芳夫
荒砥乙 熊坂 芳夫

天位 記念樹を仰いで二人腰を伸し
軸 裏切りも愛も渡った丸木橋

畔 藤 川井 千代
畔 藤 川井 千代

次回課題 「家」八月末日まで 「駅」九月末日まで
はがきに三句 届先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地 克二まで

畔 藤 川井 千代
畔 藤 川井 千代

環境コーナー

職場体験で白鷹町の環境政策を学びました

7月10日、11日の2日間、東中学校2年生3名（笹原勇二くん 船山聡太くん 菅原望さん）が、役場くらし・環境推進係で職場体験をしました。1日目は、道路の清掃活動と長井クリーンセンターへのごみの搬入。2日目は、長井市で取り組んでいる『レインボープラン』の研修のほか、古紙を回収している『みちのく故紙センター』や置賜地区のごみ処理施設『千代田クリーンセンター』を見学し、地域のごみがどのような流れで処理されているのかを学びました。学校を離れての慣れない作業に緊張の連続だったと思いますが、係の仕事である白鷹町の環境政策に携わっていただき、どうしたらごみの減量や省エネができるのかを限られた時間の中でたくさん提案いただきました。中学生の素直な提案を大切に、実践活動に結び付けていきたいものです。

●道路の清掃活動より

「ポイ捨ては、絶対にやめさせなければ…」
「ボランティアでごみを拾ってくれる人もいれば、“ポイ捨て禁止”の看板があるにもかかわらずごみを捨てていく人もいる。」



●長井市コンポストセンターにて

生ごみを集めて肥料を作る工程を見学しました。
「地域内循環の考えに立った素晴らしい取り組みだと思いました。」



●みちのく故紙センターにて

資源ごみとして集められた古紙を選別する作業を見学しました。
「紙資源は、業者さんに高く買い取ってもらえることを知りました。」



●千代田クリーンセンターにて

置賜中のごみが焼却される様子や、まだ使える品物を再生する作業を見学しました。
「ごみの分別・再利用の大切さを学びました。」
「私たちも、物を大切に使用しなければ…」



☆私たちも考えました！

わたしたちができる

「ごみ減量作戦」

- 古紙回収ボックスをつくって家に置く
- マイバックの利用を呼びかける
- 牛乳パックは捨てずにペン立てなどにする
- 生ゴミは可燃ゴミに出さないうように肥料にすると良いが、野菜のちよつとしたところでも料理できるレシピを考える
- 「割り箸」や「紙コップ」などの使い捨て商品は使わない
- ゴミ袋の値段を高くする
- ムダなものは買わない
- レジ袋をもらわないようにマイバックを持参した人にはおまけをする
- レジ袋の分のお金をもらう（有料化）

わたしたちができる

「省エネ作戦」

- 使っていないテレビや部屋の電気は消す
- クーラーの温度をあまり下げず、寝るときはつけっぱなしにしない
- 暑いときは服装で調整し、「うちわ」を利用する
- 「クルマ使用禁止デー（週間）」を設け、バスなどを利用する
- 車を買ったときは環境にやさしい車を選ぶ
- 仕事で使われる多くのパソコンは、電源を入れたままにしておくともったいない
- 家にソーラーパネルを取り付ける
- 走ると電気がたまる「発電自転車」をつくる
- 磁力発電などを実用性のあるものにする
- アイドリングストップを義務付ける
- 赤信号のとき車のエンジンを止める
- マイバッグを無料で配る
- 省エネやごみ減量を呼びかける紙芝居をつくる
- ゴミの分別を徹底する
- 個人でゴミを燃やさないようにする
- ハイブリットカーを普及させる
- 年一回、町内全体での「ゴミ拾いの日」を設ける

きれいな町つくりへの提案

みんなで元気に暮らしたい…

働き盛りの
健康づくり

元気に子育てができる暮らし

元気に子育てができるためには、お母さんが仕事を持ちながら安心して子育てができることが大切です。それはたとえば、子育てと仕事を両立している暮らしです。



今月の？数字

57.8%

70%

- 57.8% = H15年実施した元氣ニコニコしらたか21のアンケートで、近所の子どもたちの顔や名前を知っている割合です。
- 70% = H22年には70%以上を目指します。最近は無成年の犯罪が多く報道されています。地域が一つになり、子どもを犯罪から守り、また犯罪抑制のために大人と子どものふれあいを大切にしましょう。

どのおぼこだべ？



ふれあい

地域の大人と子どもの交流

平成17年度鷹山地区公民館まつりにおいて、小学校5・6年生がそれぞれ昔の駄菓子屋の一日店長を任命され、おもちゃ、駄菓子の販売を行いました。地域の人と交流しながら、楽しくお客様と店員のやりとりを行いました。熱が入りすぎ隣の店長とケンカにならないように、監視員（総店長）として大人が見回りも行っています。子どもたちはとにかくおもしろくて、客の呼び込みや販売に追われ、1時間ほどで完売しました。売買のおもしろさ、地域のかたがたとの交流を味わうことができました。また冬の行事として、正月用の注連縄づくりを老人クラブのかたがたが小中学生に一对一で教えており、これも地域の大人と子どもの交流に一役かっています。

うん
上手だ、上手だ

おぼごの名前、
何人おぼえだべな



ニコニコ掲示板

<高校生がんばっています>
荒砥高校保健委員と元氣ニコニコ推進会議が公民館・分館の禁煙状況を調査しています。禁煙の取り組みの裾野を広げる活動です。調査結果は禁煙マップとして発表する予定です。
☆結果速報☆
回収率 72.4%
施設内禁煙実施率 2.0%
来月はくども編
“いっぱい遊んで元気に育つ”がテーマ。お楽しみに。

お母さんの健康づくり

今年の健康診断はお済みですか？

子育て中のお母さん！
乳がん・子宮がん検診を受けましょう

<乳がん>

年々、罹患数が増えて女性のがん罹患数ではトップです。他のがんと比べて治りやすいのですが、残念ながら年間約1万人が亡くなっており、壮年期女性死因のトップとなっています。

<子宮がん>

子宮がんには「頸がん」と「体がん」があります。頸がんは「ヒトパピローウイルス」の感染がかかわっており、20歳代の若年層で急激に増えています。

*乳がん・子宮がん検診について、ご相談、ご質問のあるかたは健康福祉課健康推進係までお問い合わせください。

(☎86-0210)

“元氣ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元氣ニコニコ推進会議）

白鷹町文化交流センター設計業務
公募プロポーザル「公開ヒアリング」を
 実施します

白鷹町文化交流センターの基本設計と実施設計を委託しますが、公募型プロポーザル（提案書）方式で最も適した設計者を選定するため、提案される設計者から基本計画に対する提案内容について公開ヒアリングを行うものです。

ヒアリングの傍聴を希望されるかたは、直接会場にお越しください。なお、会場の都合で人数制限させていただく場合があります。

- いつ 8月22日（火）午後1時～
- どこで 中央公民館大会議室
- *当日昼12時50分まで、会場へおいでください。
- 問い合わせ 建設水道課管理係（☎85-6140）

白鷹ニュータウン「四季の郷」

現地受付会を開催します

8月12日（土）～16日（水）

- 時間 午前9時～午後5時
- 場所 「四季の郷」現地案内所
- *ご来場者に粗品を進呈します。

☆期間中ご成約のかたへうれしい特典

8月12日から31日までに申し込み、9月30日までご成約いただいたかたへもれなく10万円相当の商品券をプレゼントします。（付保留地は除く。）

○お住まいをご計画中のかたをご紹介ください。ご紹介いただいたかたが成約された場合には、ご紹介者に謝礼を差しあげます。

- 問い合わせ 鮎貝土地区画整理組合事務所（☎85-3119）



古今亭 菊壽きくじゅ

1954年東京都生まれ
 1976年古今亭円菊に入門 前座名“菊八”
 1981年“菊枝”で二ツ目に昇進
 1982.1988年
 NHK 新人演芸コンクール本選出場
 1993年9月“菊壽”で真打昇進



古今亭 志ん輔しんすけ

1953年東京都生まれ
 1972年古今亭志ん朝に入門“朝助”で初舞台
 1977年二ツ目に昇進 志ん朝の前名“朝太”襲名
 1982～1999年
 NHK“おかあさんといっしょ”にレギュラー出演
 1985年9月 真打昇進“志ん輔”を襲名

◆出演

待ってました、
 真打登場！

白鷹学講座パート3

ひらたか寄席

◆期日 9月18日（月・祝）

敬老の日

- ◆場所 パワーセンター白鷹
- ◆午後2時開演（午後7時30分開場）
- ◆入場前売券 1500円（全席自由）
- ◆定員 230人



- ◆チケット取り扱い
 教育委員会・中央公民館・各地区公民館・パワーセンター白鷹
- *前売券に残席がある場合のみ、当日券を販売します。
 小学校3年生以下の入場はご遠慮ください。
- ◆主催
 白鷹学講座企画委員会
 教育委員会
- お問い合わせ 教育委員会
 生涯学習・スポーツ推進係
 （☎85-6147）

INFORMATION

情報

あらかると

役場は ☎85-2111



元気ニコニコウォーキング

杉小立を抜け、白鷹山の冷たい伏流水を味わいましょう。

▼いつ 8月20日(日) 午前6時15分～8時30分(午前6時集合)

▼集合場所 白鷹スキー場

▼コース 白鷹スキー場～山辺町嶽原～白鷹スキー場

▼内容 早朝のすがすがしい空気を吸いながら、林道を自分のペースで歩きます。

*申し込みは不要です。当日お集まりください。

▼次回 9月10日(日) 最上川フットパスコースを予定。

■問い合わせ 元気ニコニコ推進会議事務局(健康福祉課 健康推進係・☎86-02110)

介護者研修会(講演会)

日ごろの介護ストレスを解消しませんか。介護をしていなくても関心のあるかたはぜひ参加してください。ストレス解消のヒントが満載です。

▼いつ 9月10日(日) 午後1時30分～3時

▼どこで 健康福祉センター

すこやかホール

▼内容 講演「ストレスを解消しよう!自分のために、家族のために」

▼講師 山形県立保健医療大学 佐竹真次さん(貝生出身)

▼締め切り 9月4日(月)

■申込・問い合わせ 健康福祉課地域包括支援センター(☎86-0112)

おきたま伝統野菜料理教室

伝統野菜として昨年度認定された9品目を食材にした料理教室です(全3回)。

▼いつ 9月3日(日) 午前

9時30分～午後1時

▼どこで 糠野目生涯学習センター(高島町)

▼内容 第2回「山菜」を使った料理、「枝豆」を使ったスイーツ

▼参加費 1人3000円

▼募集人数 親子15組(先着順)

▼募集期間 8月17日(木)～28日(月)

■問い合わせ 置賜総合支庁農業振興課農産園芸担当(☎0238-2616051)

登り窯を焚こう(参加者募集)

自分で作った作品を、薪の窯で焼く本格的な陶芸体験をしてみませんか。赤松の炎の魅力を感じてください。

▼募集人数 10人

▼参加費 1万2000円

▼工程

①制作、成形

8月1日(火)から27日(日)までの期間に工房で制作。

②薪割り、うわ薬かけ、窯詰め

9月9日(土)、10日(日)、17日(日)、18日(月・祝)

*都合の良い日時に参加です。

③窯焚き

伝統工芸の村まつり期間の9月23日(土・祝)朝8時

から夜焼き上がるまで。交代で窯焚きします。

*昼食と夕食2食付きます。

④窯だし 9月30日(土)

■申込・問い合わせ 深山工房つち団子・金田(☎85-1807または☎090-12955-1939)

コンサート「鳥の歌」

白鷹出身の2人が奏でるフアゴットの音色と透明な歌声のハーモニー

▼いつ 8月18日(金) 午後7時～(午後6時30分開場)

▼どこで ハーモニープラザ

▼入場料 1000円

▼出演者 竹田恵子(歌) 加藤洋男(フアゴット)

▼曲目 花の歌、流れる水と岩の歌、ねがい、ビバルディのフアゴットコンチェルト

▼主催 白鷹九条の会

■問い合わせ 佐竹(☎85-3765) 疋田(☎85-175)

第4回東北地区押し花芸術展

東北一円の押し花愛好者の2年に一度のコンクールの祭典です。

▼いつ 9月9日(土)～11日(月)

▼どこで 交流プラザ蔵楽

*フラワー長井線宮内駅より徒歩5分

▼内容 押し花作品500点

▼特別行事 フラワー長井線車中での著名押し花作家によるトークショー

■問い合わせ みちのく押し花会南陽事務局・瀧澤(☎0238-4714658)

第1回東日本チエンソーアット競技大会

▼いつ 9月10日(日) 午前9時～午後4時30分

▼どこで 遊学の森(金山町)

*一般のかたも楽しめる競技・体験等、地域の特産品の出店もあります。

■問い合わせ 山形県遊学の森「木もれび館」(☎0233-164-3306)



「第38回読書感想文と生活文コンクール」作品募集

▼応募部門

①読書感想文

②生活文(一般のみ)



おなまえは？

保育士「なんて名前？」
3歳児「〇〇」
保育士「お父さんの名前は？」
3歳児「わがねえ。」
保育士「お母さんは？」
3歳児「△△」
保育士「おじいちゃんは？」
3歳児「普通の名前だこで」
保育士「うーんなんて名前？」
3歳児「おじいちゃん！」

雷の鳴る日

5歳児「おばあちゃんのへそって取れねんだよ。なしてだがって言うと、おばあちゃんのお腹盛りあがっていて、へそ見えねんだもの。」

町芸術祭出品作品の募集

町芸術文化協会では、10月28日から29日まで「第36回白鷹町芸術祭」を開催します。期間中展示する作品を募集します。

- ▼募集作品 書道、絵画、写真、木目込人形、ちぎり絵、刺し子、押し花絵
- ▼出品点数 1人2点まで
- ▼出品料 500円
- ▼締め切り 10月6日(金)
- ▼問い合わせ 教育委員会文化振興係 (☎85-6146)

「平成18年梅雨前線による大雨被害に伴う義援金」にご協力ください

日本赤十字社では、このた

びの大雨や集中豪雨で被災されたかたのために、義援金を受け付けています。皆さまのご協力をお願いします。

災害義援金は、税制上の優遇措置(所得税及び住民税の寄付金控除、法人税の全額損金算入)の対象になります。

- 1 長野県大雨災害義援金
- 受付期限 8月25日(金)
- 3 鹿児島県北部豪雨災害義援金
- 受付期限 8月25日(金)
- いづれも
- ▼受付場所 日赤白鷹町分区(健康福祉センター内)
- 問い合わせ 事務局・健康福祉課福祉係(☎86-0111)

【危険物取扱者試験】

- ▼試験日・試験地
- 第3回 10月7日(土)長井市
- 第4回 10月21日(土)山形市
- 第5回 10月28日(土)米沢市
- ▼試験の種類 危険物取扱者甲種、乙種(全類)、丙種
- ▼願書受付期間
- 第3回 8月28日(月)～9月6日(水)

【危険物取扱者試験準備講習会】

- ▼期日
- ・丙種 9月20日(水)
- ・乙種 9月19日(火)、20日(水)
- ▼時間 午前9時～午後4時
- ▼場所 米沢市すこやかセンター1
- ▼締め切り 9月5日(火)
- ※受験願書、試験案内及び受講申込書は、消防本部、消防署、各消防分署にあります。
- 問い合わせ 西置賜行政組合 消防本部予防課(☎88-1797) 消防署白鷹分署(☎85-5242)

平成18年度日本赤十字社職員採用試験

平成19年4月1日付で日本赤十字社に勤務する一般事務職員を募集します。

- ▼募集人員 若干名
- ▼応募資格
- ①昭和56年4月2日から昭和59年4月1日生まれで4年制大学学部を卒業されたかた、または昭和59年4月2日以降生まれで平成19年3月に4年制大学学部卒業見込みのかた
- ②第一種普通自動車免許取得、または平成19年3月まで免許取得見込みのかた
- ▼応募締切 8月25日(金)
- ※詳しくは、日本赤十字社山形県支部のホームページ(<http://www.jrc-yamagata.com>)をご参照ください。
- 問い合わせ 日本赤十字社山形県支部総務課(☎023-641-1353)

造園入門の受講生募集

- ▼いつ 9月12日(火)～20日(水) 6日間
- ▼どこで 長井・西置賜地域シルバー人材センターほか
- ▼内容 樹木せん定の基本、造園の基礎知識ほか
- ▼募集人数 20人(応募者多数の場合は抽選)
- ▼応募資格 57歳～65歳のかた
- ▼受講料 無料(道具等別)
- ▼申込方法 官製はがきに住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号を書いて、申し込んでください。
- ▼締め切り 8月25日(金)
- 申込・問い合わせ 長井・西置賜地域シルバー人材セン

ター(長井市東町2-12 ☎84-4535)

離職者のための講座

『住モリリフォーム科』

再就職に強い新しい技能を楽しく身につけてみませんか。
▼いつ 9月20日(水)～12月12日(火)

▼どこで 米沢市高等技能専門学校

▼定員 20人

▼費用 無料(テキスト代・保険料別)

▼締め切り 9月12日(火)

※受講条件があります。詳しくはハローワーク長井でご相談ください(☎84-8609)。

■問い合わせ 米沢市高等技能専門学校(☎0238-21-3360)

「山形県男女共同参画審議会」委員募集

▼審議会の仕事

・男女共同参画推進に関する県の施策の調査審議

・男女共同参画計画の進捗状況に関する調査審議など

▼審議会の回数 年1～2回程度(ただし、必要に応じて随時開催します)。

▼構成 委員15人以内(公募)

委員含む)

▼任期 2年

▼その他 県規定による報酬と出席のための旅費を支給します。

▼募集人員 9人程度

▼応募資格 県内在住で男女共同参画の推進に意欲のあるかた

※応募方法などはお問い合わせください。

▼募集期限 8月31日(木)

■応募先・問い合わせ 山形県女性青少年政策室 男女共同参画担当(☎023-630-2668)

「認知症フォーラム」参加者募集

▼いつ 9月15日(金)午後1時30分～4時30分

▼どこで 伝国の杜置賜文化ホール(米沢市)

▼定員 350人(無料)

▼内容

①特別講演「認知症の正しい理解と予防法について」

②認知症サポーター養成講座「認知症を学び地域で支えよう」

▼参加申込 電話またはメールで申し込んでください。

■申込先・問い合わせ 山形県長寿社会課高齢福祉係(☎023-630-3124)

E-mail:choju@pref.yamagata.jp)



固定資産の異動についてお知らせください

土地の異動や家屋の新築・増築、取り壊しなどについては、常々調査を行っています。次のような固定資産の異動がございましたら、お手数でも電話などでお知らせください。

現地確認のうえ、手続きをさせていただきます。

▼土地の現況(利用状況)が変わったとき

○田畑や原野を造成して、宅地や駐車場、資材置き場にした場合

▼家屋(建物)に異動があったとき

①建物を新増築した場合

②建物を取り壊した場合

■連絡先・問い合わせ 町民税務課町税係(☎85-6133)

有害カラスの駆除を行います

最近、白鷹町内において、カラスが農作物等を荒らすなどの被害が多発しています。そのため、有害駆除を実施します。ご理解とご協力をお願いいたします。

▼捕獲する鳥獣 カラス

▼捕獲期間 10月30日までの間

▼捕獲区域 白鷹町内一円

*ただし、銃猟禁止区域除く

▼実施者 白鷹町猟友会

※実施の際は、オレンジ色のチョッキ及び従事者腕章を着用します。

■問い合わせ 産業振興課農業振興係(☎85-6127)

山形県身体障害者巡回相談

山形大学医学部及び県総合療育訓練センターの先生が診断します。

▼いつ 9月6日(水)午後1時～3時30分

*受付は3時まで

▼どこで 置賜総合支庁西庁舎(長井市)

▼内容 身体障害者手帳、補装具の交付・修理等を受けた

いかたへの判定・相談など
▼対象者 18歳以上のかた

■問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

8月は「行方不明者捜索強化月間」です

ご家族の中で、連絡の取れないかたがいましたら、警察署または交番・駐在所までご相談ください。また、家出入の捜索願を出しているかたで、新たに判明したことがあるかたもご相談ください。プライバシーは厳守します。

▼確認する事項

○行方がわからなくなったかたの身体的特徴

○歯科通院歴の有無など

▼持参するもの 本人の写真

■問い合わせ 長井警察署(☎84-0110) 生活安全課または刑事課鑑識係

引揚者のかたへのお知らせ

終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきたかたがたが、当時国内に持ち込むことができなくて、税関などに預けた通貨や証券などをお返ししています。

▼お返しするもの
①終戦後、外地からの引揚者が上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券など

②外地の集結地で総領事館等に預けた証券等のうち、その後日本に返還されたもの※本人のほか家族のかたがたも電話などで問い合わせる事ができます。
※預けたかどうか不明の場合も調査ができることもあります。

■問い合わせ 東京税関酒田税関支署 (☎0234-2211024) 午前8時30分～午後5時(土日祝日除く)

恩給欠格者、引揚者の皆さまへ

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、内閣総理大臣名の書状等を贈呈しています。

▼対象者

○旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者のかた
○終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてこられたかた
*請求用紙は、白鷹町健康福祉課にあります。

■問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金(☎フリーダイヤル0120-1234-933)

地上アナログテレビ放送終了のお知らせ

現行の地上アナログテレビ

放送は、地上デジタル放送への移行に伴い、2011年7月24日までに終了します。地上デジタルテレビ放送の視聴方法など受信に関する相談、お問い合わせは次のとおりです。

▼問い合わせ先

①受信相談

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
☎0570-0710101
②視聴エリアについて
地上デジタル放送推進協会ホームページ
<http://www.d-pa.org>

おわびと訂正

●広報しらたか7月12日号で21ページ「町報川柳」で右から3番目の「白足袋がピタリと決めた舞姿」の作者は「高岡 長岡みち子さん」でした。
●広報しらたか7月21日号おしらせ版4ページ「らくらくスマイル教室を開催しています!」の開催時間は、
・昼の部 午後1時30分～3時
・夜の部 午後7時～8時30分の2回です。
おわびして訂正いたします。

パソコン講習会(8月)

期日	時間	コース	内容	受講料
8月28日(月) 29日(火) 30日(水)	午後1時30分 ～3時30分 (合計6時間)	パソコン入門 文字入力コース	パソコン初心者向けのコースです。パソコンを始めるなら、まずは文字入力ができる必要があります。そこで今回は集中的に6時間文字入力をやってみましょう。	3,000円

- ◆会場 白鷹町総合情報センター(パワーセンター隣接)
- ◆受講料 3,000円 ◆テキスト代 1,050円
- ◆申込・問い合わせ 白鷹町総合情報センター(☎86-0151) ※電話番号をお間違えなく。
- ◆お願い 受講途中に、退席されても受講料とテキスト代は返金できませんのでご了承ください。
- *毎月第4土曜日は、情報センターの無料開放日! 午後1時～4時までどなたでもご利用いただけます。

白鷹ニュータウン

残り1区画!

十王地内で分譲しており、す「白鷹ニュータウン」も、おかげさまで残り1区画となりました。

◇分譲地概要

- 所在地: 白鷹町大字十王字宝前町三5540番地13
- 地目: 宅地
- 区域: 都市計画区域内
- 学区: 町立荒砥小学校、町立東中学校
- 水道: 町水道配管済(加入金は自己負担)
- 排水: 町公共下水道(受益者負担金不要)
- ガス: プロパンガス(自己負担)
- 電気: 引込線は自己負担
- テレビ: テレビ共同受信システムに加入(加入金・管理費あり、衛星放送なし)
- 交通: 山形市より車で25分、バスで40分、フラワー長井線荒砥駅より車で5分
- ◇区画の面積(価格)
・460・12㎡
(620万円)

●土地開発公社所有の土地を販売します

◇販売地概要

- 所在地: 白鷹町大字荒砥乙下横内367番地4、大天白83番地4(町道道目記貝生線、荒砥小学校東側付近)
- 地積: 623・13㎡
- 地目: 宅地(整地の必要あり)
- 区域: 都市計画区域内
- 水道: 町水道未配管(加入金、配管工費は自己負担)
- 排水: 町公共下水道(受益者負担金は自己負担)
- 販売価格: 901万3250円
- *詳細はお問い合わせください。
- いずれの土地も、先着順です。お早めにお申し込みください。
- お問合せは、白鷹町土地開発公社(役場政策改革課内)まで(☎85-6123)

戸籍の窓

●7月1日▶7月31日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(須貝 貴之)	十王市
(村山 穂人)	山形市
(古名 直人)	横田尻
(大滝 茜)	中山
(椎名 伸行)	長井市
(川井 麻友美)	畔藤

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝	矢羽木 明美	あお碧衣
鮎貝	宮澤 晴み	せい世周
高玉	金田 雄子	よう陽太
荒砥甲	松下 洋幸	たく拓磨
広野	渋谷 治子	り璃空
荒砥乙	芳賀 誠子	ゆ悠づき
横田尻	新野 豊希	あおい葵
十王	小林 裕和	たく拓生
萩野	川部 友美	ら頼生
荒砥甲	齋藤 栄一	りゅう溜観

おくやみ

住所	氏名	年齢
横田尻	小林 せつ	86
広野	新野 惣吉	82
畔藤	衣袋 ハル工	96
荒砥甲	松木 茂夫	63
荒砥甲	横山 栄一	70
浅立	鈴木 きよ	80
鮎貝	高橋 まさ子	68
萩野	紺野 徳次	89
荒砥乙	梅津 正美	82
鮎貝	安部 たか	98
荒砥甲	高橋 ツヤ	81
横田尻	小林 賢二	72
荒砥乙	佐竹 信子	49
山口	大瀧 正	76

白鷹山と西山の山並み。白鷹町・長井市・飯豊町と連なる。人里が極めて身近であるにもかかわらず、その連なる山容自体が日本の季節春夏秋冬を極めて明彩に表し、美しい風格を持つ。

希望)これが幸せではないか。そして、よい風景とよい人間関係に恵まれたマチは、人が集まり、新しいマチの力になるのではないか。体験と想いからの氏

昨年、熊本で開かれた「全国農村アメリティンポジウム」で、湯布院のまちづくりに取り組まれた旅館の経営者中谷氏の語られた言葉である。「ムラやマチの豊かさとは何か。それは単なる経済指数では表せない、景観や暮らしそのものではないか。各々が、かけがえない価値を持つて生きているのがムラやマチだ。ムラやマチの気持ちよさ(指数で測ることのできない、明るさ、美しさ、自由、安心、希望)これが幸せではないか。

- 最上川と舟運と鉄橋
- 田園に連なる散居集落
- 歴史的産業としての養蚕と紬・紅花
- 和紙づくり文化
- 農村の内なる喜びと誇り・高玉芝居

- 自然との共生を知る草木塔
- 上杉時代からの農村の独特な池づくり

山中には歴史ある神社等を持つとともに、山里とそれに続く大地において、歴史の中で多くの特色ある文化が蓄積し、今に残る姿を見ることが出来る。たとえば

町長随想

しらたか春夏秋冬

59

『置賜・景観文化』

少子高齢化の時代、価値観の多様な時代となるこれからの社会において、地域が活性化するには、地域自身に誇りと愛着の持てる地域づくりが求められ、未来に向けて交流が拡大する地

歴史・文化の内蔵。われわれの地域は日本の中において誇れる素材を持つ地域と思う。

このような歴史の中から、この地において感じる景観や文化にひとすじの高い共通性があるように思える。それは、自然と人との共生、自然への敬い、時代を発展させる巧みな知恵の伝承、そこから見える良き温かき人びとの姿である。

ヨーロッパに次の格言があるという。「都市は人びとがつくり、農村は神が創った」

橋本光記

子どもたちへ引き継いでいかなければなりません。(うめこ)

景観文化の振興は地方において重要である。そのため市町において広く連携して、あるいは連合して、その価値を高めるため、また景観文化の向上を目指し、お互いどのような形で、どのような役割を持ちながら未来に向けて進めるべきかを考えていくべきではないか。

景観文化の振興は地方において重要である。そのため市町において広く連携して、あるいは連合して、その価値を高めるため、また景観文化の向上を目指し、お互いどのような形で、どのような役割を持ちながら未来に向けて進めるべきかを考えていくべきではないか。



▼今年の梅雨は、集中豪雨が相次ぎ、長雨となり、洪水や土砂崩れが発生し、各地に被害を及ぼしました。温暖化の影響が少なからず出ているとのことで、わたしたちが暮らしやすさを追求するあまり、地球を粗末にしてきた結果かもしれません。

▼8月から、わたしたちの職場では「マイ箸運動」が始まりました。ISO14001の活動の一環で、毎日の昼食のとき割り箸の使用を減らし、資源の節約に努めていくもの。日常生活の中で、省資源、再利用に取り組むことで、少しでも地球の痛みを和らげてあげたいものです。そして、あるべき姿で、次代の子どもたちへ引き継いでいかなければなりません。(うめこ)